

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム のため作成日: 平成 28 年 12 月 11 日

## 目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	運営に関する利用者、家族等意見の反映	面会の多い家族と遠方で面会が中々できない家族がいるため、ホームとの関係にも温度差があるので、家族全員に利用者の近況や健康状態等が詳細に理解できる体制を整えていく。	家族交流会をホームの行事を兼ねて開催しているが、参加家族は固定化しているので、参加出来ない家族と気楽に話せる環境を整え、家族間の交流と、家族とホームとの信頼関係を築き、利用者を共に支え合う関係を築いていく。	12ヶ月
2	2	事業所と地域とのつきあい	運営推進員会議の参加者からの地域の情報を得て地域から頼りになる事業所として地域の行事に参加しているが、日常的な地域住民との関わりを大切にして、信頼関係を深めていく。	地域の認知症高齢者の暮らしを支える体制を、地域の方と一緒に取り組み、地域の高齢者が安心して暮らせる町内を目指し、ホームの知識や介護力を、地域に貢献出来る体制を整えていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。